

患者さまへ

「バンコマイシン持続投与法プロトコルとその有用性」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2021年11月～2024年3月に、当院集中治療室で抗菌薬バンコマイシンの持続投与を受けられた方
2 研究目的・方法	<p>バンコマイシンは持続投与をすることで、従来の間欠投与と比べて腎機能障害という副作用を減少させるという報告があります。</p> <p>ところが、持続投与の実際の投与方法を詳細に記したガイドラインなどは無いので、当院薬剤部と集中治療部共同でバンコマイシン持続投与のプロトコルを作成し、2021年11月より薬剤師主導で投与調節を行う運用を開始しました。</p> <p>本研究ではこの持続投与法のプロトコルの妥当性を検討することを目的としています。</p> <p>研究の期間:施設院長許可(2024年8月予定)後～2026年12月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、原疾患、既往歴、血液検査値、バンコマイシンの投与量、バンコマイシンの投与期間 等
5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 藤村一軌 湘南鎌倉総合病院 薬剤部 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717</p>

2024年7月3日作成(第1.0版)